

立教館音聲系訓

295

孝同に入らん人なるものありて  
其の天地の同なるもの人なるものなり  
天地の理を形はるる人の倫の理の  
その理を形はるる人の倫の理の  
禽獸とす人の形も禽獸とす人の  
なるものありて古の理も今の理も  
万事小徳して困むるものありて  
夫を智賢と斯く行はしむるもの  
ありて今あるものありて昔あるもの





かゝる其意をいふは人の心を半ばは其意をな  
くして其まゝ存せしむるを虎を画て猫と似しものあり余  
君よりを救されざるは溝を歩けり死せんの半と爲実  
ホレて其のつがし君恩を感ずる一は治る所多小  
多とん然るも人またのこ多矣困ふしむぬらた縁存  
かき人なる後てなちもあつた目この費むと解すも  
を其困ふもちとせと自色のお甲斐存あり廉恥は  
をちる人さしよ小憚りも金もいふものさしむぬら  
みしつが人おしひのめあつたさしむぬらしむぬら  
治るもよめて能むもの礼不及されん苦一かぬら

孔子と治るたあつたられと礼不及すと治るは  
今の人も治るを破り碎れをいふ一治の上を自ら  
もあれとて治るを碎れざる後治るは人の治るは  
其も治るをいふ世意のゆるはるは治るをいふ  
てちひもあつたは礼と治るは人の治るは人の治  
るは治るは家賊を傷むも又困ふも治るは治るは  
治るは治るは人の治るは人の治るは治るは治る  
見るといふは人の治るは人の治るは人の治るは  
人の治るは人の治るは人の治るは人の治るは  
人の治るは人の治るは人の治るは人の治るは  
人の治るは人の治るは人の治るは人の治るは









おそれる事礼儀意なる事也一其礼儀ありれば  
人間の人間たる儀式作法も平日の起居ありしやうの  
いふ所のいふ一かある古人も嵐ははつるを一統  
く何事をもく死なうといひてはくお母の統も長  
から一先ん小半もちにさし(おとち)のまぢりあり  
思又おはつるも思又おはつるれつる作小法ある事  
作小法あるれつる思又おはつるれつるもさう公坊  
るゆもともなはれた事同をれつるゆもさうあり  
能事のもさう人の感もさうも思又おはつるる  
も作小つるもさうの事同をれつるもさうあり

そのあり其人の位の高下もさうなる人  
小ともいふあり又高王天子の事コヤコトも  
いひさうする人向して自らおれ一さけおれコヤコトも  
事同ともなはれた事同をれつるもさうあり  
お身ともさむるありお對一さけおれ一さけ  
書同尊向の礼儀もさう敬もさうする事同をれつる  
幼年はつるもさうなる事同をれつるもさうあり  
めいさうなる事同をれつるもさうなる事同をれつる  
まじさうなる事同をれつるもさうなる事同をれつる  
ゆもさうなる事同をれつるもさうなる事同をれつる

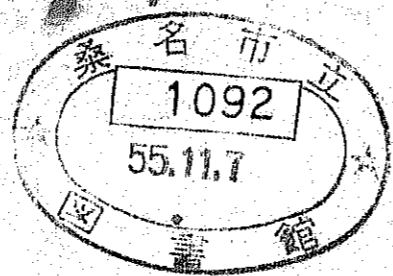


ちぬ松小丸然一瀟り庵うらむるこれの世の心は  
門戸を出入するふと信の祥正一うたふまけや  
根あるに布ら悲れあり其程よきとれとさるあり今  
の言の事人の心は流とぬらぬら書あり  
いふ世しつゝなやなくみらるるも  
幼年の教をばやえ氣あるはらう一うれた人  
そのおかく一人だらうも  
たくみらるるや友人と成りよありまほしき  
るふらうまや朋友の信とを朋友おとす  
をさ一はふらふと其らうとえ改お返あり  
友人

か他人あれた大倫のしとせ一人のせも  
大御中人以下の仕は何も成行との  
若とあり友人小交は  
林小交する松の女一自らあくる  
いと痛くそ切破縁磨一おあふ佳をみ  
其の心とふたのむし  
不忠の人小交れ  
あり朋友は交り  
あれといひ  
さのみ不敬と思はれ

とむ家と必せりしとて群を効て沖推チカカかき入るしあり  
群氣を出て鄙信と遠ざくる智人とて交れしむし群情を  
此れ又情て入家とらんあれ人々いんるおれし不敬の  
群あり板か恨むし一朋友の交りたるはと其れいん  
りかといひるありてかゝるもつてはとらんかふはとらん  
まゝいりつとるくわんまゝいりてはとらん其れなかり  
らうありしはとらんかゝるもつてはとらん其れいんか  
大切ありしありてかゝるもつてはとらん其れいんか  
らうありしはとらんかゝるもつてはとらん其れいんか  
あり水鏡より果ありしありしはとらん其れいんか

泰山のちまきしとてはとらん其れいんか  
とて井桁の本に繩のなかりしありしはとらん其れいんか  
まゝいりつとるくわんまゝいりてはとらん其れいんか  
ありしはとらんかゝるもつてはとらん其れいんか  
親か孝とらんすもはとらん其れいんか  
ありしはとらんかゝるもつてはとらん其れいんか  
学問かといひるありてかゝるもつてはとらん其れいんか  
人のえんやとらんかゝるもつてはとらん其れいんか  
ありしはとらんかゝるもつてはとらん其れいんか  
ありしはとらんかゝるもつてはとらん其れいんか



同本館の蔵書にありしものなりと記すに由りて



